

ぱびるす

2016年 2 月号

編集／発行 苫小牧市立中央図書館 指定管理者 TRC苫小牧グループ
〒053-0011 北海道苫小牧市末広町3丁目1番15号 ☎35-0511 Fax 35-0519 ✉info@tomakomai-lib.jp

中央図書館月間カレンダー 2月 【開館時間】 9:30~20:00

月	火	水	木	金	土	日
1 休館日	2	3	4	5	6 ♪13:30~15:00 図書館文化セミナー 【ナチュラリスト志願】	7 ★15:00~15:30 よみきかせ会
8 休館日	9	10	11	12	13 ★11:00~11:30 よみきかせ会	14
15 休館日	16	17	18	19 ♪10:30~11:30 赤ちゃんを楽しむ 絵本ひろば	20 ◆14:00~14:30 ストーリーテリング おはなしの時間	21 ★15:00~15:30 よみきかせ会
22 休館日	23	24	25	26 館内整理休館日	27 ★11:00~11:30 ★14:00~14:30 よみきかせ会	28
29 休館日	★ 苫小牧子どもの本の会 ☆ にじのはし ◆ おはなしオルゴール ◇ 紙芝居おじさん (会場：サンガーデン)					【ミニシアターのご案内】 会場：2階講堂 時間：13:30~ 入場無料・申込み不要

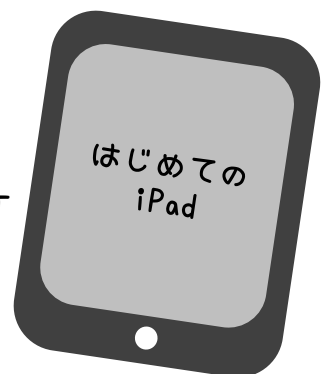
※上映作品の詳細は4ページ目をご覧ください

2月度の「赤ちゃんを楽しむ絵本ひろば」の募集は2月2日~9日まで受け付けております。

《ICT活用講座 はじめてのiPad》

『はじめての方でも安心!』電源の入れ方からスタートするICT活用講座【はじめてのiPad】を3月9日(水)10時より開講します。この機会にiPadに触れてみてはいかがでしょうか?

- 日時 3月9日(水) 10時00分~12時00分
- 場所 中央図書館 2階研修室
- 対象 一般(18歳以上) 10名様(先着順)
- 持ち物 不要です。図書館にてiPadをご用意しております
- 申込み 2月16日(火)9時30分より受付
中央図書館カウンター、または電話にて受付
※問い合わせ先 苫小牧市立中央図書館 (Tel:0144-35-0511)



新刊おすすめ本

『五郎丸日記』



小松 成美/著
実業之日本社 783.4 コ

【あの歴史に残るイングランドでの試合の日も収録！】

2015年9月19日、イングランドで行われたラグビー日本対南アフリカ戦。国を背負って戦うプレッシャーにも耐え、緻密なミーティングを重ね、血のにじむような努力をし挑んだ戦い。日本はそこで、ラグビー界の歴史に残る熱い闘いを魅せてくれました。その中でも抜きん出た活躍をしていた選手がいました。そうです、「五郎丸 歩（ごろうまる あゆむ）」選手です！後半29分の五郎丸選手の華麗なトライと、そのあとの地面をこぼしで叩いたシーンは印象的でしたね！さらにあの、指を合わせる五郎丸選手独特のルーティン。なにか美しさすら感じてしまいますね。後半39分、南アフリカのペナルティからのスクラム、そして最後のコンバージョンキック。世界が五郎丸に魅了され、日本ラグビーの歴史を変えた瞬間でもありました。この本では、五郎丸選手がイングランドで過ごした9月11日から10月12日までの激闘の日々を、五郎丸選手自身の言葉で日記に記したものを収録しています。後半にはエディ監督に対する思いや、ルーティン完成までの道のりも、著者である小松成美氏により収録されています。初日である9月11日の日記にとっても印象的な一言がありました。

《我々は旅に出る。日本の歴史を変える旅へ》

スタッフおすすめ図鑑

『世界で一番美しい元素図鑑』

セオドア・グレイ/著 ニック・マン/写真
若林 文高/監修 武井摩利/訳
創元社 431.1 セ

【すべてのものは元素からできている】

おすすめ図鑑第3弾です。2015年11月号で【世界で一番美しい分子図鑑(セオ"ア・グレイ/著 431.1 セ)】を紹介しましたが、こちらはその【元素】バージョンです。元素コレクターである著者のマニアックな視点で元素という小宇宙を紹介しています。相変わらずの大きさと重さですが、それゆえの充実した内容と美しい写真が大きく載っているため、迫力のあるとってもわかりやすく見ごたえ、読みごたえのある図鑑となっております。その元素がたどった歴史や、ちょっとした豆知識なんかも紹介しています。これを読めば元素博士間違いなし！上記の【分子図鑑】の方も合わせて予約お願いします。ぜひ自分だけのお気に入りの元素を見つけてください！個人的には、勉強にかかせない鉛筆の芯や美しいダイヤモンド、カーボンナノチューブといったマルチな活躍をしている【炭素(C)】がお気に入りです。

児童おすすめ本

『めくってみよう！



フロランス・ギロー/作
内田悟/日本版監修・コラム
田久保麻理/訳 ひさかたチャイルド 62メ

やさいとくだもの絵本図鑑』

【おいしさのひみつ、なーんだ？】

身近な野菜や果物を解説した絵本図鑑です。左のページは大きさや日本での旬など特徴がのっていて、右のページは野菜や果物がどーんと大きくのっています。もうこのイラストが本当に素敵！豪快なんだけどとっても繊細で、思わず撫でてしまいたくなる魅力があります。そしてこの本は、もう一つ胸が高鳴るしかけがあって、野菜や果物の絵をめくれるようになっています。「メロン帽って呼ばれる帽子があるって本当？」「外国では柿はなんて呼ばれているの？」「カボチャの内側はどんな風になっているのかな？」「クルミのかたい殻は何のため？」お母さんやお父さんとお話しながら、おいしさのひみつを読んでみませんか？

第154回 芥川賞・直木賞が決定しました！

芥川賞

『死んでいない者』^{たきぐち} 滝口 ^{ゆうしょう} 悠生 「文學界」 2015年12月号

1982年東京出身埼玉育ち。2011年「楽器」で第43回新潮新人賞を受賞しデビュー。2015年には「ジミ・ヘンドリックス・エクスペリエンス」で芥川賞候補に選ばれた。「寝相」「愛と人生」なども執筆している。高校卒業後、大学進学がイヤでバイトをしていたが、4年後に早稲田大学第二文学部に入学（3年で中退）している。

『異類婚姻譚』^{もとや} 本谷 ^{ゆきこ} 有希子 「群像」 2015年11月号

1979年石川県出身。2000年より自身が主宰の劇団「劇団、本谷有希子」にて脚本・演出を手掛ける。07年に「遭難、」で鶴屋南北戯曲賞。09年には「幸せ最高ありがとうマジで！」で岸田國士戯曲賞といった賞を受賞している。1998年放送のアニメ「彼氏彼女の事情」にて声優を経験したが、本人曰く「もうやらない」とのこと。

直木賞


『つまをめとらば』^{あおやま} 青山 ^{ぶんぺい} 文平 2015年7月 文藝春秋 F 7

1948年神奈川県横浜市出身。早稲田大学第一政治経済学部を卒業後、経済関係の出版社に勤務したのち、92年からフリーライターとして活動する。同年「俺たちの水晶宮」で中央公論新人賞を受賞するが、10年で執筆活動を休止。のち、2011年より創作を再開する。初の時代小説「白樫の樹の下で」で松本清張賞を受賞。14年には「鬼はもとより」が直木賞候補に選ばれていた。

今回も芥川賞が滝口悠生さんの「死んでいない者」と本谷有希子さんの「異類婚姻譚」二作品によるW受賞となりました！直木賞は前々回の候補にあがっていた青山文平さんの新作「つまをめとらば」が受賞です！受賞者の方々、おめでとうございます！！

コラム - 3日坊主? -

書名も著者名も忘れてしまったのですが、前に読んで印象的だった文章があります。「三日坊主で良い。毎日続けることができなくても、気づいた時にまた始めれば良い。三日坊主で休憩して、また三日坊主を繰り返せば、それは立派な習慣になる」。私はなかなか飽き性で、続けていくことが苦手です。「なぜできないんだ!」「本当にダメだなあ」と一人反省会をすることもしばしば。ですが、この言葉に出会ってからは「また始めよう!」と再スタートを切れる回数が増えたような気がします。そして、気持ちを後押しする手伝いをしてくれるのが月の変わり目、年の変わり目、年度の変り目、節目の時です。「さあ、今がその時だよ」と、そんな風に新しいことへ取り組んだり、出来なかったことへ再挑戦するきっかけの場を与えてくれる気がするのです。新年が始まり、2つ目の月がやってきますね。皆さんは新年の目標が決まりましたか?何かチャレンジすることはありますか?私はもう一度やってみたいと思っていることがたくさん!どれから始めようかと、胸を躍らせています。

猫田の 
つぶやき



にゃしい…。もう今年1ヶ月がもう終わってしまったのにゃん。光陰矢のごとし…と言われるように、月日が経つのはとっても早いのにゃ。2月と言えば14日にある女の子の大事なイベント『バレンタイン』にゃね!ということで、2月のYAコーナーの展示テーマは【♥を込めてCOOKING】にゃ。チョコレートのお菓子に限らず、いろんな種類のお菓子作りの本を展示してるにゃん。大好きなあの人にはもちろん、お友達や家族にも♥を込めて作ったみたらいいと思うのにゃん☆ちなみに猫はチョコは食べられないので、猫田にバレンタインをくれる優しい人はチョコ以外でお願いしますにゃ。

展示 みなさんにおすすめしたい本や資料を展示しています

ガラス展示「新聞記事で振り返るスケートまつり50年」



苫小牧の冬の風物詩、とまこまいスケートまつり。会場の移動や市民大雪像の追加・廃止などさまざまな歴史を経て今年、開催50回を迎えました。今回の展示では新聞記事やパンフレット等をご用意しました。これらから当時の懐かしの風景を見て振り返り、家族・友人と語り盛り上がり、暖かい時間を過ごしていただければ幸いです。

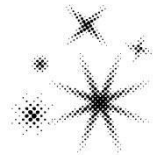
なお、2階自習室前でも関連展示を行っています。2階展示分は3月末まで開設していますので是非お越しください。

検索機横展示「毛のあるいきもの大集合！」



犬や猫といった身近ないきものや、森の中に住む小動物たち。弱肉強食の大自然を生きる野生動物たち。絶滅の危機にあり保護されているパンダなどなど…。今回の検索機横展示は、そんな「毛」のある動物たちにスポットを当て、普段見ることのできないような野生動物の決定的瞬間を撮影したものや、動物園でだらけるシロクマの親子、海外で気ままに生きるネコたち、極寒の地を生きるムースやアザラシ、北海道に住むエゾシマリスの生態などを撮影した写真集を集めてみました！心がほっこりするような写真集もありますのでぜひご覧ください！

新刊棚横展示「新生活のススメ」



年も明け、正月気分も遥か彼方に過ぎ去り、あわただしい日常が戻っている今日この頃。4月から新しい学年、学校へ…、社会人1年生になる方、新しい仕事に就く方もいらっしゃると思います。新しい環境に向かうにあたり、希望や期待はもちろん、不安や緊張を感じてきているのではないのでしょうか。安心してください！そんな悩みを解決してくれる、お役立ちHOW TO本を紹介いたします。気持ちよく生活をするための心構えや工夫、ちょっとした暮らしの疑問を解決する本を集めてみました。これであなたも生活のプロに…！？

児童丸テーブル展示「あったかい」



気温も体も寒—い季節、家の中にとあったかいものが恋しくなる季節に体や気持ちがあったかくなる本はいかがでしょうか。あったかいといったら何があるのでしょうか？あったかくなるたべもの、あったかい服、あったかい家、あったかくなる気持ち…。人それぞれあったかくなるものがあると思いますのでいろいろそろえてみました。本を読んで気持ちも体もほっかぽかになりましょう。いろいろな「あったかい」を楽しんで下さい。

児童コーナー入口棚展示「病気」



冬は風邪をひいたり、体調がすぐれない人が多い季節です。みなさんの周りではどうですか？「どうして風邪をひくの？」「元気で健康な体をつくるためには？」「インフルエンザってどうして冬に流行するの？」そんな疑問に答える『病気』や『健康』に関する児童書を集めました。子ども目線で基本的な事をわかりやすく解説している本が多いので、大人の方が読んで参考になり、意外と知っているようで知らない事もありますよ。病気、健康に関する知識を身に付けて、この冬を元気にのりきりましょう！



図書館ミニシアター



2月7日 115分 洋画

『パッチ・アダムス』

自殺癖を持つアダムスは、【笑い】が心の癒しになると気づき、名門大学の医学部に入学。治療の一環としてユーモアで患者を楽しませることを主張するが、学部長たちには理解されず、彼は無料診療院を開設する。

2月21日 93分 邦画

『BECK』

普通の高校生・コユキは、天才的なギターテクニックを持つ竜介と出会い、彼のバンド・BECKで歌の才能を開花させる。バンドは次第に頭角をあらわし、ロックフェス出演の夢が実現しかけた矢先、竜介が失踪してしまう。

2月14日 87分 アニメ 24分

『西宮達也劇場おまいうまそうだな vol. 1』

累計170万部突破の西宮達也の人気絵本「ティラノサウルスシリーズ」がアニメになって動き出します！独特な絵本のタッチを最大限に生かした短編アニメーションを2つ収録し、西宮達也ワールドを表現しています。

2月28日 96分 パペットアニメーション

『ムーミン 冬の巻』

ムーミン生みの親トーベ・ヤンソンが自ら監修した、ポーランドのSemaford Studioが制作したシリーズ。「冬の巻」は、「冬のスポーツ大会」「小さなニプリング」「クリスマスイブ」「ムーミン谷の冬」など11話収録。